

- 小・中学校では児童・生徒にタブレットを一人一台持たせることになった。それをどう使うのかを考えているところだが、その環境に慣れた生徒が高校に入ってくるようになるので、高校でもその心づもりが必要だと思う。
- 中学校でも生徒・保護者からの評価を実施しているが、残念ながらこれほどの高評価は得られておらず、うらやましい限りだ。
- 先日の「入試対策学習会」は、参加した生徒の評価が非常に高い。元々意識の高い生徒が参加したということもあるだろうが、それを差し引いても、加世田高校の特色を生かした素晴らしい取組だと思う。是非続けてほしい。
- この委員を引き受けて3年目になるが、今年ほど自信にあふれ、熱心さを感じることは初めてだった。先生方が一丸となって学校が良い方向に向かっており、生徒たちもそれぞれの個性を発揮して活躍している様子がよく分かる。素晴らしいことだ。
- 自転車通学の距離制限廃止の影響はどうか。何人ぐらいが新たに自転車通学を始めたか。また、良い機会だと思うので、自転車運転時のヘルメット着用を勧めてみてはどうか。
 - 新規に自転車通学を開始したのは3人である。ヘルメットについては、中学校までは通学時は全員かぶっていると思うが、高校でとなると中学校で予想される反響が気になっている。
- ヘルメット着用は、生徒募集の観点から慎重にされた方が良くと思う。
- 保護者が着用させるのは何も問題もないのではないか。中学校でも、登下校時は着用しているが、それ以外の外出時に着用している生徒はほとんどいない。このギャップについて中学校では今様々な観点から議論・検討しているところである。
- 単車の運転技能講習はどのような形で実施しているのか。
 - 考查最終日の午後、加世田自動車学校に単車通学生全員を集め、自動車学校と警察の協力を得て、半日かけて運転技術やマナーの実践講習を行っている。
- 4段階のアンケート調査で上から二番目の回答（A～Dの「B」評価）は、自分は肯定評価とは考えていない。という観点でアンケート結果をみると、やはりまだ改善の余地が浮かび上がってくる。その基準でアンケート結果をみて評価をしたので、少し評価が辛くなってしまった。今日の説明を聞いて、もっと高い評価でも良かったとは思っているが、これからも改善に向けて努力を続けてもらいたい。